

中央社保協機関会議(代表委員会、運営委員会)議題案から抜粋

◆ 75歳以上窓口負担2倍化法等の法律を実施させないたたかい

(1) 75歳以上窓口負担2倍化実施させない中止・撤回を求める運動は、「窓口負担2倍化を許さない怒りの学習決起集会」を7月22日(木)に開催し、署名のスタートなど、「行動提起」を確認しました(下記参照)

◆行動提起要旨

(1)一点要望署名「高齢者の人権・命・健康脅かす医療費窓口負担2割化は中止してください」に取り組む。

(2)「2割化中止署名」は、350万筆(高齢者の1割)を目標に2021年8月から2022年3月末までの間取り組む。

(3)衆議院選挙に向け、議員候補者への要請と署名主旨への賛同を増やす取り組みを進める。

(4)秋の都道府県議会、区市町村議会議員へ議会請願に取り組む。

(5)全国すべての広域連合議会に同様の申し入れを行う。

(6)医療従事者や介護従事者とともに全国で学習、宣伝行動を行う。

(7)高齢者の生活実態調査を実施します

行動提起を受け、学習リーフ、抗議ファックス、9・18学習集会(東京)、7・31署名スタート集会(神奈川)など運動が提起され進められていますが、コロナ感染の急拡大により署名宣伝行動等の呼びかけができていく状況も生じています。

法律が通り、二倍化を実施させないためには大きな世論構築と運動が求められます。地域から、高齢者の生活実態を可視化し、声を上げていくことが重要です。高齢期運動連絡会をはじめ、共同の運動推進について検討します。

①9月の中央社保協の各ブロック会議に、高齢期運動連絡会(本部もしくは、地域代表)の当面の運動提起を受け、運動の工夫、知恵を持ち寄り、交流を図る。

◆中央社保協ブロック会議日程(オンライン開催)

9月8日 北海道・東北ブロック(13時半～)

9月13日 北信越ブロック(13時半～)

9月14日 中国ブロック(10時半～)

9月15日 東海ブロック(10時～)

9月16日 関東甲ブロック(15時～)

9月21日 四国ブロック（14時～）

9月27日 九州ブロック（14時～）

10月12日 近畿ブロック（15時～）

②署名推進へ「いのち署名」と連携し、セットで取り組みを展開するなど要請。

③高齢期運動連絡会が提起するアンケート活動や抗議ファックス等の取り組み交流と推進の検討。

④中央社保協との共同宣伝行動の追求。「4」の日宣伝（14日）、25日宣伝等への参加呼びかけ。各地での宣伝行動の計画の検討。

⑤9月の高齢者大会、11月に予定される国会前座り込み行動等への参加、結集の呼びかけ。

⑥日本高齢期運動連絡会、年金者組合、医団連等との共同の拡大、強化を目指します。

2. 後期高齢者医療制度改善を求め、2022年4月の保険料引き上げをストップさせる取り組みを検討します。

神奈川をはじめ自治体請願、不服審査請求等の取り組みが各地で計画されており、運動の交流を図ります。

3. 9月23日の高齢者大会（長野）に参加を呼びかけます。コロナ感染急拡大の影響もあり、オンラインでの参加を強調し呼びかけます。オンライン集会への実務支援等の要請（社保協のZoomアカウント使用等）についても検討し協力します。